



グリーンピア岩沼のさらなるにぎわいのために

布田 恵美

問 グリーンピア岩沼の自然環境を生かし、幼少期子どもたちや親、自然環境活動に参加する人たちの生涯学習の場として「森のようちえん」を整備、活用してはどうか。

教育次長 自然体験活動を機軸とした子育てや保育、幼少期教育を総称した「森のようちえん」という形ではありませんが、幼稚園や保育園の遠足場所としての自然体験を提供しています。

問 「森のようちえん」は、市民の生きがいづくりにも役立つ活動になると思う。現在、既存の団体もあるが、次世代のサポーターを育成していくことは、森を育てるように人も育てていかなければならないと考え提案しているがどうか。

市長 森のサポーターや散策会の方々に里山をしつかり守っていただいていることに非常に感謝しています。この活動を支える後継者育成について、これから力を入れていく必要があると思います。

問 グリーンピア岩沼内に植樹場

所を確保（例えば第二から第三展望台付近）して、子どもたちが野外活動などで採種したドングリを育て苗木として育樹し、その後植樹。その成長を見守ることによるがどうか。

教育長 種をまいて、芽を出す、それを植えるという作業は大事に思います。植樹場所も含めて可能性を考えてみたいと思います。

身近な自然観察学習の場

問 学校での環境自然学習の一環として、グリーンピア岩沼の森を育てることが、ひいてはまち全体の緑を増やすことにもつながり、喜ばしく思うがどうか。

市長 ご提案いただいた場所は私も気になっていたところですが、今後、どのような植物、里山体験を進めていくのか、少し議論する必要があると思います。

◎その他の一般質問

・旧公設小売市場跡地の活用



市域全体の均衡ある発展

高橋 光孝

問 西部地区の発展に向けて、具体的な構想など考えているものがあるのか伺う。

市長 復興から地方創生へと通常の一一般業務に振り分けてきています。その中で、西部地区の取り立てた構想ですが、①学校の整備を重点的に考えており、まず西小学校を直す計画です。②道路の整備では、交通安全も含め、特に朝日地区を重点的に整備しています。

③防災についても大事なポイントなので、土砂災害危険区域に関し、新たな安全対策を講じていきたいと思っています。④コミュニティ関係については、西公民館と西児童センターは非常に手狭な状態ですので、これを何とかしていきたいと考えています。⑤圃場整備と合わせて道路の一部を整備することも考えています。主な事業としては、この辺から29年度スタートしようとする事業を進めています。

緊急避難のできる施設を

問 西部地区の山沿いはどうしても高齢者が多いところなので、早

目に大型避難所や緊急避難所を避難しやすい場所に整備してはどうか。

市長 豪雨や土砂災害に関しては、国及び県、気象台も含めて情報共有しており、いち早く避難することができるよう、早く情報を提供していきたいです。

避難場所についても、いろいろ考えて設定をする必要があり、高齢者を意識しながら避難場所も設定していかなければならないと思います。早目に避難することにはめらわず、安心だからそこに行つて待つという、そうした施設がないと思います。また、必ずしも学校に避難しなくても情報がとれる、例えば玉浦コミュニティセンターのような施設に、早目に避難をする。そこで、対処し切れない場合はもっと大規模な、例えば学校に避難をする、そういう段階的な避難方法を考えています。特に西部地区の土砂災害危険区域に住んでいる方々には、そういった避難しやすいような状況をつくっていきたいと思います。